

2026年4月入学

新潟大学大学院医歯保健学研究科
博士後期課程（健康科学専攻）

Niigata University Graduate School of Medicine, Dentistry and Health Sciences
Doctoral Program of Health Science

学 生 募 集 要 項
(第1次募集・第2次募集)

- 【一 般 選 抜】
- 【社 会 人 特 別 選 抜】
- 【外国人留学生特別選抜】
- 【進 学 者 選 考】

新潟大学大学院医歯保健学研究科

【選 抜 日 程】

● 選抜日程はプログラムごとに異なりますのでご注意ください

【口腔保健福祉学プログラム】

	令和 8 年 4 月入学＜第 1 次募集＞	令和 8 年 4 月入学＜第 2 次募集＞
出願資格確認・ 審査申請期限 (該当者のみ)	令和 7 年 9 月 30 日(火)まで【必着】	令和 7 年 11 月 21 日(金)まで【必着】
出願手続期間	令和 7 年 10 月 27 日(月)～10 月 29 日(水)【必着】	令和 7 年 12 月 22 日(月)～12 月 24 日(水)【必着】
試験日	令和 7 年 11 月 26 日(水)	令和 8 年 2 月 4 日(水)
合格発表	令和 7 年 12 月 11 日(木)	令和 8 年 3 月 9 日(月)
入学手続期間	令和 8 年 1 月 20 日(火)～1 月 22 日(木)【必着】	令和 8 年 3 月 18 日(水)～3 月 19 日(木)【必着】

【看護学プログラム】

	令和 8 年 4 月入学＜第 1 次募集＞	令和 8 年 4 月入学＜第 2 次募集＞
出願資格確認・ 審査申請期限 (該当者のみ)	令和 7 年 10 月 1 日(水) ～10 月 6 日(月)【必着】	令和 7 年 11 月 4 日(火) ～11 月 14 日(金)【必着】
出願手続期間	令和 7 年 10 月 17 日(金)～10 月 22 日(水)【必着】	令和 7 年 12 月 17 日(水)～12 月 23 日(火)【必着】
試験日	令和 7 年 11 月 5 日(水)	令和 8 年 1 月 21 日(水)
合格発表	令和 7 年 12 月 11 日(木)	令和 8 年 3 月 9 日(月)
入学手続期間	令和 8 年 1 月 20 日(火)～1 月 22 日(木)【必着】	令和 8 年 3 月 18 日(水)～3 月 19 日(木)【必着】

【次世代医療技術科学プログラム】

	令和 8 年 4 月入学＜第 1 次募集＞	令和 8 年 4 月入学＜第 2 次募集＞
出願資格確認・ 審査申請期限 (該当者のみ)	令和 7 年 10 月 1 日(水) ～10 月 6 日(月)【必着】	令和 7 年 11 月 4 日(火) ～11 月 14 日(金)【必着】
出願手続期間	令和 7 年 10 月 17 日(金)～10 月 22 日(水)【必着】	令和 7 年 12 月 17 日(水)～12 月 23 日(火)【必着】
試験日	令和 7 年 11 月 5 日(水)	令和 8 年 1 月 21 日(水)
合格発表	令和 7 年 12 月 11 日(木)	令和 8 年 3 月 9 日(月)
入学手続期間	令和 8 年 1 月 20 日(火)～1 月 22 日(木)【必着】	令和 8 年 3 月 18 日(水)～3 月 19 日(木)【必着】

新潟大学志願者への入学検定料免除について

新潟大学では、災害等の被災者の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るため、入学検定料免除の特別措置を行います。免除の対象となる災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、新潟大学ホームページの「受験生特設サイト＞入試情報＞被災した学生への特別措置（入学検定料免除等）」をご覧ください。

○受験生特設サイト：<https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>



目 次

I	入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
II	募集人員	3
III	一般選抜	4
IV	社会人特別選抜	6
V	外国人留学生特別選抜	8
VI	出願手続	
1.	出願手続期間	10
2.	出願書類等	10
3.	出願に関する注意事項	12
4.	出願書類等提出先	13
VII	進学者選考	14
VIII	各選抜共通事項	
1.	合格発表	17
2.	入学手続	17
3.	長期履修制度	17
4.	社会人学生のための教育方法の特例措置（14条特例）	18
5.	早期修了の特例制度	18
6.	入学者選抜に用いた個人情報の取扱い	18
7.	入試情報の公表及び開示	18
8.	障がい等を有する入学志願者の事前相談	19
9.	外国人留学生の在留資格	19
10.	各学位プログラム・研究分野の連絡先教員	19
11.	その他	20
IX	事前資格審査	
1.	事前資格審査書類提出期限	21
2.	審査書類	21
3.	審査書類等の郵送先	22
4.	出願資格の確認又は審査	22
5.	事前資格審査結果	22

【出願手続に関する問い合わせ先】

・新潟大学大学院医歯学総合研究科（歯学系） E-mail gakumu@dent.niigata-u.ac.jp

電話（025）227-2798・2799

・新潟大学大学院保健学研究科 E-mail gaku1@clg.niigata-u.ac.jp 電話（025）227-2357

*対応時間：平日（土・日・祝日、夏期一斉休業日、年末年始を除く）の8：30～17：15（12：00～13：00を除く）

不測の事態等により、本募集要項の内容に変更が生じた場合は、ホームページ等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意願います。

新潟大学大学院医歯学総合研究科（歯学系）ホームページ（口腔保健福祉学プログラムを志願する方）

<https://www.dent.niigata-u.ac.jp/admissions/graduateschool/ohw-doctor/requirements/>

新潟大学大学院保健学研究科ホームページ（看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを志願する方）

<https://www.clg.niigata-u.ac.jp/>

I 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1. 求める人材像

【医歯保健学研究科（博士後期課程）】

本専攻は、口腔保健福祉学、看護学、次世代医療技術科学の分野で、地域社会や国際的な視点から課題解決に貢献できる高度専門職業人を育成することを目指します。そのため、以下の資質と能力を持つ学生を求めます。

- ・医療や福祉の課題に強い関心を持ち、基礎的な学術スキルと柔軟な思考力を活かして課題解決に取り組む意欲がある人
- ・学際的なアプローチや多職種連携に対応するため、他者と協力し課題を解決するチームワークとコミュニケーション能力を有する人
- ・地域社会や国際社会への貢献意欲を持ち、グローバルとローカルの両方の視点で活動できる素養を備えた人
- ・デジタル技術や新しい医療技術に対する理解を深め、急速に変化する医療環境に適応するため学び続ける意志がある人
- ・高度な専門知識と実践力を修得し、学際的視野から医療福祉分野での課題解決を主導することを目指す人

2. 入学者に求める資質・能力

- ・学問分野の基礎知識
修士課程修了レベルの基礎学力や英語力を有している人
- ・学際的・複眼的な視野
探索型研究や橋渡し研究による成果をもとに、医療に貢献しようとする意欲を有している人
- ・問題解決能力
自ら研究課題を開拓し、独創的な研究を遂行しようとする意欲を有している人
- ・コミュニケーション能力
地域及び世界の医療に貢献しようとする意欲を有している人
- ・倫理観と社会貢献意識
指導的な教育・研究者あるいは高度専門医療職業人として口腔保健福祉学・看護学・次世代医療技術科学の分野で指導者として、社会に貢献しようとする意欲を有している人

3. 入学者選抜の基本方針

入学者の選抜は、多様な学生を確保するために以下の3つの区分で実施し、出願書類等を総合して行います。

①一般選抜

看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラム及び口腔保健福祉学プログラムいずれも、外国語試験（英語）と口述試験を課します。外国語試験では、研究に必要な英文読解及び記述力を含めたコミュニケーション能力と志望する学問分野に関する基礎知識を評価します。口述試験では志望する学問分野に関する知識、問題解決能力、コミュニケーション能力を評価するほか、学際的・複眼的な視野や倫理観・社会貢献意識に関する態度を評価します。

②社会人特別選抜

看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラム及び口腔保健福祉学プログラムいずれも、口述試験により志望する学問分野に関する知識、問題解決能力、語学力を含めたコミュニケーション能力を評価するほか、学際的・複眼的な視野や倫理観・社会貢献意識に関する態度を評価します。

③外国人留学生特別選抜

看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラム及び口腔保健福祉学プログラムいずれも、口述試験により志望する学問分野に関する知識、問題解決能力、語学力を含めたコミュニケーション能力を評価するほか、学際的・複眼的な視野や倫理観・社会貢献意識に関する態度を評価します。

Ⅱ 募集人員

○募集人員

専攻名	学位プログラム名	募集人員
健康科学専攻	口腔保健福祉学プログラム	10人
	看護学プログラム	
	次世代医療技術科学プログラム	

(注1) 募集人員は、一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜及び進学者選考を合わせた人数です。

(注2) 選抜試験は、第1次募集及び第2次募集があります。入学志願者は、いずれか一方若しくは両方の募集で受験することができます。ただし、それぞれの募集ごとに、所定の期間に出願手続き及び入学検定料を納入する必要があります。

(注3) プログラムの併願はできません。

(注4) 第2次募集については、募集人員の充足状況により、学位プログラムによって受入れできない場合があります。第2次募集の有無については、令和7年11月中旬に新潟大学大学院医歯学総合研究科ホームページ及び保健学研究科ホームページへ掲載予定です。

医歯学総合研究科（歯学系）ホームページ（口腔保健福祉学プログラムを志願する方）

[\(https://www.dent.niigata-u.ac.jp/\)](https://www.dent.niigata-u.ac.jp/)

保健学研究科ホームページ（看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを志願する方）

[\(https://www.clg.niigata-u.ac.jp/\)](https://www.clg.niigata-u.ac.jp/)

(注5) 4月入学で募集人員を満たした場合も、令和8年10月入学の選抜試験を実施（若干名募集）します。

【参考：学位プログラムごとの募集人員（目安）】

専攻名	学位プログラム名	募集人員（目安）
健康科学専攻	口腔保健福祉学プログラム	3人
	看護学プログラム	3人
	次世代医療技術科学プログラム	4人

出願に際しては、あらかじめ志望する教育研究分野の担当教員（19ページ参照）に問い合わせてください。問い合わせ先のEメールアドレス、電話番号は各研究科のホームページに掲載されている教育研究分野一覧を参照してください。

※ 口腔保健福祉学プログラムへの出願を希望される場合は、希望する研究テーマ等にかかわらず、
 葭原 明弘 akihiro@dent.niigata-u.ac.jp (025) 227-0906
 大内 章嗣 ohuchi@dent.niigata-u.ac.jp (025) 227-0551
 のいずれかに問い合わせてください。

Ⅲ 一 般 選 抜

出願に際しては、必ず連絡先教員又は志望するプログラムの担当教員に事前に連絡を取り、受験や入学後の教育研究内容等について十分相談の上、出願してください。

1. 出願資格

次の(1)～(8)のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第104条第1項の規定に基づき学位規則（昭和28年文部省令第9号）第5条の2に規定する専門職学位をいう。以下に同じ。）を有する者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は令和8年3月31日までに授与される見込みの者
- (6) 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事したもので、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (7) 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事したもので、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの
- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに24歳に達するもの

注 出願資格(6)～(8)のいずれかに該当する者は、出願前に事前資格審査を行うので、21ページの「IX. 事前資格審査」を参照の上、申請受付期間に申請書類を提出してください。

2. 選抜方法及び試験科目

入学者の選抜は、外国語科目、口述試験の結果及び出願書類審査を総合して行います。

学位プログラム名		外国語(英語)	口述試験
健康科学専攻	口腔保健福祉学プログラム	○	○
	看護学プログラム	○	○
	次世代医療技術科学プログラム	○	○

(1) 口腔保健福祉学プログラム

試験日	試験時間	試験内容
第1次募集 令和7年11月26日（水）	13：00～14：30	外国語（英語）※ ¹
第2次募集 令和8年2月4日（水）	15：00～	口述試験※ ²

※¹ 外国語（英語）については、本プログラムの履修に必要な基本的英文読解力を問うものです。辞書については、電子辞書、医学辞書（辞典）及び歯学辞書（辞典）は不可とします。

※² 口述試験については、本プログラムの関連分野についての知識等を問うものです。

(2) 看護学プログラム及び次世代医療技術科学プログラム

試験日	試験時間	試験内容
第1次募集 令和7年11月5日（水）	9：00～10：30	外国語（英語）※ ¹
第2次募集 令和8年1月21日（水）	11：20～	口述試験※ ²

※¹ 英和辞書1冊の持ち込みを可とします。

※² 口述試験については、本プログラムの関連分野についての知識等を問うものです。

3. 試験場

新潟大学旭町キャンパス（新潟市中央区）

（詳細は、受験案内により通知します。）

IV 社会人特別選抜

出願に際しては、必ず連絡先教員又は志望するプログラムの担当教員に事前に連絡を取り、受験や入学後の教育研究内容等について十分相談の上、出願してください。

1. 出願資格

次の(1)～(8)のいずれかに該当し、原則として入学時に保健医療福祉施設、教育研究機関、行政機関、企業等において、3年以上（令和8年3月）の保健医療福祉に関する実務経験（通算可）を有する者で、入学後もその身分を継続するものとします。

また、社会人特別選抜に関して不明な点がある場合は「IX. 事前資格審査」の3. 審査書類等の郵送先」に問い合わせてください。

- (1) 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第104条第1項の規定に基づき学位規則（昭和28年文部省令第9号）第5条の2に規定する専門職学位をいう。以下に同じ。）を有する者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は令和8年3月31日までに授与される見込みの者
- (6) 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事したもので、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (7) 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事したもので、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの
- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに24歳に達するもの

注 出願資格の(6)～(8)のいずれかに該当する者は、出願前に事前資格審査を行うので「IX. 事前資格審査」を参照の上、資格審査申請期限までに申請書類を提出してください。

2. 試験日及び試験内容

入学者の選抜は、口述試験の結果及び出願書類審査を総合して行います。

学位プログラム名		口述試験
健康科学専攻	口腔保健福祉学プログラム	○
	看護学プログラム	○
	次世代医療技術科学プログラム	○

(1) 口腔保健福祉学プログラム

試験日	試験時間	試験内容
第1次募集 令和7年11月26日（水） 第2次募集 令和8年2月4日（水）	13：00～	口述試験※

※ 口述試験については、本プログラムの関連分野についての知識等を問うとともに、語学力を含めたコミュニケーション能力も試験します。

(2) 看護学プログラム及び次世代医療技術科学プログラム

試験日	試験時間	試験内容
第1次募集 令和7年11月5日（水） 第2次募集 令和8年1月21日（水）	9：00～	口述試験※

※ 口述試験については、本プログラムの関連分野についての知識等を問うとともに、語学力を含めたコミュニケーション能力も試験します。

3. 試験場

新潟大学旭町キャンパス（新潟市中央区）
（詳細は、受験案内により通知します。）

V 外国人留学生特別選抜

出願に際しては、必ず連絡先教員又は志望するプログラムの担当教員に事前に連絡を取り、受験や入学後の教育研究内容等について十分相談の上、出願してください。

1. 出願資格

次の(1)～(8)のいずれかに該当する者とします。

- (1) 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第104条第1項の規定に基づき学位規則（昭和28年文部省令第9号）第5条の2に規定する専門職学位をいう。以下に同じ。）を有する者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は令和8年3月31日までに授与される見込みの者
- (6) 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事したもので、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (7) 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事したもので、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの
- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに24歳に達するもの

注 出願資格の(6)～(8)のいずれかに該当する者は、出願前に事前資格審査を行うので「IX. 事前資格審査」を参照の上、資格審査申請期限までに申請書類を提出してください。

2. 選抜方法及び試験科目

入学者の選抜は、口述試験の結果及び出願書類審査を総合して行います。

学位プログラム名		口述試験
健康科学専攻	口腔保健福祉学プログラム	○
	看護学プログラム	○
	次世代医療技術科学プログラム	○

(1) 口腔保健福祉学プログラム

試験日	試験時間	試験内容
第1次募集 令和7年11月26日（水） 第2次募集 令和8年2月4日（水）	13：00～	口述試験※

※ 口述試験については、本プログラムの関連分野についての知識等を問うとともに、語学力を含めたコミュニケーション能力も試験します。

(2) 看護学プログラム及び次世代医療技術科学プログラム

試験日	試験時間	試験内容
第1次募集 令和7年11月5日（水） 第2次募集 令和8年1月21日（水）	9：00～	口述試験※

※ 口述試験については、本プログラムの関連分野についての知識等を問うとともに、語学力を含めたコミュニケーション能力も試験します。

3. 試験場

新潟大学旭町キャンパス（新潟市中央区）
（詳細は、受験案内により通知します。）

VI 出 願 手 続

1. 出願手続期間

学位プログラム名	第 1 次募集	第 2 次募集
口腔保健福祉学プログラム	令和 7 年 10 月 27 日 (月) ～10 月 29 日 (水) 【必着】	令和 7 年 12 月 22 日 (月) ～12 月 24 日 (水) 【必着】
看護学プログラム	令和 7 年 10 月 17 日 (金) ～10 月 22 日 (水) 【必着】	令和 7 年 12 月 17 日 (水) ～12 月 23 日 (火) 【必着】
次世代医療技術科学プログラム		

〈持参の場合〉受付時間は、午前 8 時 30 分から午後 5 時まで。土・日曜日・祝日の受付は行いません。

〈郵送（書留速達に限る）の場合〉出願期間内に必着とします。

2. 出願書類等

入学志願者は、下記の出願書類等を取りそろえ、4 の出願書類等提出先に持参又は郵送（書留速達）により提出してください。持参する場合の受付時間は、午前 8 時 30 分から午後 5 時までとします。

なお郵送する場合は、以下の新潟大学大学院医歯学総合研究科ホームページ（※1）及び保健学研究科ホームページ（※2）から「出願書類提出用封筒宛名」をカラー印刷の上、必要事項を記入し、市販の角形 2 号封筒（240mm×332mm）に貼付したものを使用し、出願期間内に必着となるように書留速達により郵送してください。

出願書類の所定の様式については、以下のホームページに掲載されているので、各自で印刷して使用してください。

※1 口腔保健福祉学プログラムを志願する方

医歯学総合研究科（歯学系）ホームページ

(<https://www.dent.niigata-u.ac.jp/admissions/graduateschool/ohw-doctor/requirements/>)

※2 看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを志願する方

保健学研究科ホームページ

(<https://www.clg.niigata-u.ac.jp/>)

出願書類等	摘 要
① 入学志願票 受 験 票 写 真 票	ホームページ掲載の所定の様式により作成し、顔写真（縦 4 cm×横 3 cm）を所定欄に貼付してください。写真は、出願日前 3 か月以内に撮影した、縦 4 cm×横 3 cm、上半身、無帽、正面向きのもので、受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影したものを貼ってください。 ②の検定料納入フォームの自動返信メールに記載された「検定料納入の整理番号」を所定欄に記入してください。
② 検 定 料 30,000 円	出願書類の準備を終えたら、以下のフォームに回答して検定料を納入してください。納入手続きの詳細は、検定料納入フォームの自動返信メールを確認してください。 口腔保健福祉学プログラム https://forms.office.com/r/HLuhRamEHG 

		看護学プログラム https://forms.office.com/r/BZTMq73xch  次世代医療技術科学プログラム https://forms.office.com/r/kQ9XdftgNV  ※振込手数料は志願者負担となります。金額は金融機関で確認してください。 ※検定料振込期間： 第1次募集： 口腔保健福祉学プログラム 令和7年10月21日(火)9時～10月29日(水)15時 看護学プログラム 令和7年10月10日(金)9時～10月22日(水)15時 次世代医療技術科学プログラム 令和7年10月10日(金)9時～10月22日(水)15時 第2次募集： 口腔保健福祉学プログラム 令和7年12月16日(火)9時～12月24日(水)15時 看護学プログラム 令和7年12月11日(木)9時～12月23日(火)15時 次世代医療技術科学プログラム 令和7年12月11日(木)9時～12月23日(火)15時 ※振込の際のご依頼人名は、検定料納入フォームの自動返信メールで指定されたものを使用してください。 ※検定料納入の整理番号は、入学志願票の所定欄にも記入してください。 ※外国から送金する場合、Flywire により納めてください。 【URL】 https://niigatauni-exam.flywire.com/ Flywire による支払方法について不明な場合は、下記へお問い合わせください。 https://help.flywire.com/hc/en-us メールアドレス support@flywire.com (各国の電話サポート、ライブチャット、WeChat (中国) 二次元バーコードあり) 【Flywire 本学担当者】 新潟大学財務部財務管理課収入係メールアドレス： syunyu@adm.niigata-u.ac.jp
③ 最終学歴の修了証明書(右のいずれか)	修了(見込み)証明書	出身大学院の研究科(又は学長)が作成したもの。
	卒業証明書	出身大学の学部長(又は学長)が作成したもの。
	学位授与証明書又は学位申請受理証明書	大学改革支援・学位授与機構が作成したもの。
④ 成績証明書		出身学校長(研究科長、学部長等)が作成し厳封したもの。
⑤ 修士論文等		修士の学位を有する者は、修士論文の写し及び論文の要旨(ホームページ掲載の様式で2,000字程度)各1部。 また、専門職学位を有する者で、修士論文に相当する論文を有する場合は、当該論文の写し1部。 修士課程修了見込みの者及び出願資格の(4)～(7)により出願する者は、研究経過報告書(ホームページ掲載の様式で2,000字程度)

⑥ 研究計画書	ホームページ掲載の所定様式を印刷の上、必要事項を記入し、提出してください。
⑦ 返信用封筒	ホームページ掲載の「返信用封筒宛名」をカラー印刷の上、郵便番号、住所、氏名を記入し、市販の長形3号封筒（120mm×235mm）の表面に貼付したものに、郵便切手410円分を貼付して提出してください。 看護学プログラム及び次世代医療技術科学プログラムは、⑧のあて名票に必要事項を入力の上、カラー印刷し、右上の「受験票在中」の様式を切り取って市販の長形3号封筒（120mm×235mm）の表面に貼付したものに、郵便切手410円分を貼付して提出してください。
⑧ あて名票	ホームページ掲載の様式を印刷の上、郵便番号、住所、氏名を記入し、提出してください。 看護学プログラム及び次世代医療技術科学プログラムは、必要事項を入力したあて名票のうち、下半分の様式（「合格通知書在中」及び「入学手続き書類在中」）を切り取って提出してください。

〔該当する者が提出する書類〕

⑨ 研究業績等調書 (社会人特別選抜のみ)	ホームページ掲載の所定様式を印刷の上、必要事項を記入し、提出してください。
⑩ 受験承諾書 (社会人特別選抜のみ)	出願時に在職中の者は、ホームページ掲載の所定様式を印刷の上、所属長の公印で承諾されたものを提出してください。
⑪ 在留カードの写し又は パスポートの写し	外国籍を有する者は、在留カードの写し（表裏両面）を提出してください。ただし、渡日前等により提出できない場合はパスポートの写し（氏名等が記載されているページ）を提出してください。

3. 出願に関する注意事項

- (1) 出願手続後の提出書類の内容変更は認めません。
- (2) 出願書類⑩の承諾書の印は、個人印・社印ではなく、社長・支店長等の、職を表す印に限ります。
- (3) 既納の検定料及び出願書類等は、返還しません。

ただし、検定料振込み後、出願期間内に提出書類を提出しなかった場合は、当該検定料（30,000円）を返還します。

検定料の返還については、下記をご参照ください。

<https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/return-fee/>

なお、返還対象となった日から5年以内に返還の申し出がない場合は、返還請求を辞退したものとさせていただきます。

問い合わせは、財務部財務管理課収入係まで連絡してください。

＜検定料に関する問い合わせ先＞

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地

新潟大学財務部財務管理課収入係

電話 (025) 262-6053

- (4) 出願書類に虚偽の記載内容があった場合には、入学後においても入学が取り消されることがあります。
また、出願書類のうち、英語以外の外国語で書かれた証明書等には、日本語訳又は英訳を添付してください。
- (5) 各種証明書と現在の姓名が異なる場合には、戸籍抄本等の変更の事実を証明する書類を提出してください。

4. 出願書類等提出先

- (1) 口腔保健福祉学プログラムを志願する方

〒951-8514 新潟市中央区学校町通 2 番町 5274 番地

新潟大学歯学部学務係

電話 (025) 227-2798・2799

- (2) 看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを志願する方

〒951-8518 新潟市中央区旭町通 2 番町 746 番地

新潟大学医学部保健学科学務係

電話 (025) 227-2357・2358

VII 進学者選考

1. 出願資格

新潟大学大学院修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程を、令和8年3月修了見込みの者

2. 出願手続及び出願書類提出先

(1) 出願期間

学位プログラム名	令和8年4月入学＜第1次募集＞	令和8年4月入学＜第2次募集＞
口腔保健福祉学プログラム	令和7年10月27日（月） ～10月29日（水）【必着】	令和7年12月22日（月） ～12月24日（水）【必着】
看護学プログラム	令和7年10月17日（金） ～10月22日（水）【必着】	令和7年12月17日（水） ～12月23日（火）【必着】
次世代医療技術科学プログラム		

〈持参の場合〉受付時間は、午前8時30分から午後5時まで。土・日曜日・祝日の受付は行いません。
〈郵送（書留速達に限る）の場合〉出願期間内に必着とします。

(2) 出願書類提出先

① 口腔保健福祉学プログラムを志願する方

〒951-8514 新潟市中央区学校町通2番町5274番地
新潟大学歯学部学務係
電話（025）227-2798・2799

② 看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを志願する方

〒951-8518 新潟市中央区旭町通2番町746番地
新潟大学医学部保健学科学務係
電話（025）227-2357・2358

3. 出願書類

入学志願者は、4の出願書類等を取りそろえ、3(2)の出願書類等提出先に持参又は郵送（書留速達）により提出してください。持参する場合の受付時間は、午前8時30分から午後5時までとします。

なお郵送する場合は、以下の新潟大学大学院医歯学総合研究科ホームページ（※1）及び保健学研究科ホームページ（※2）から「出願書類提出用封筒宛名」をカラー印刷の上、必要事項を記入し、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に貼付したものを使用し、出願期間内に必着となるように書留速達により郵送してください。

出願書類の所定の様式については、以下のホームページに掲載されているので、各自で印刷して使用してください。

※1 口腔保健福祉学プログラムを志願する方

医歯学総合研究科（歯学系）ホームページ

[\(https://www.dent.niigata-u.ac.jp/admissions/graduateschool/ohw-doctor/requirements/\)](https://www.dent.niigata-u.ac.jp/admissions/graduateschool/ohw-doctor/requirements/)

※2 看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを志願する方

保健学研究科ホームページ

[\(https://www.clg.niigata-u.ac.jp/\)](https://www.clg.niigata-u.ac.jp/)

出願書類等	摘 要
① 進学願書	ホームページ掲載の所定の様式により作成してください。
② 受験票 写真票	ホームページ掲載の所定の様式を印刷の上、必要事項を記入し、顔写真（縦4 cm×横3 cm）を所定欄に貼付してください。 写真は、出願日前3か月以内に撮影した、縦4 cm×横3 cm、上半身、無帽、正面向きのもので、受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影したものを貼ってください。
③ 修士課程の修了見込証明書	研究科長が作成したもの（本学の大学院医歯学総合研究科口腔生命福祉学専攻（博士前期課程）及び大学院保健学研究科保健学専攻（博士前期課程）修了見込み者は提出する必要はありません。）
④ 成績証明書	研究科長が作成し、厳封したもの（本学の大学院医歯学総合研究科口腔生命福祉学専攻（博士前期課程）及び大学院保健学研究科保健学専攻（博士前期課程）修了見込み者は提出する必要はありません。）
⑤ 返信用封筒	ホームページ掲載の「返信用封筒宛名」をカラー印刷の上、郵便番号、住所、氏名を記入し、市販の長型3号封筒（120mm×235mm）の表面に貼付したものに、郵便切手410円分を貼付して提出してください。
⑥ あて名票	ホームページ掲載の様式を印刷の上、郵便番号、住所、氏名を記入し、提出してください。
⑦ 研究経過報告書	ホームページ掲載の所定の様式で2,000字程度
⑧ 研究計画書	ホームページ掲載の所定の様式
⑨ 在留カードの写し又はパスポートの写し（外国人出願者のみ）	在留カードの写し（表裏両面）を提出してください。ただし、渡日前等により提出できない場合はパスポートの写し（氏名等が掲載されているページ）を提出してください。

4. 出願に関する注意事項

- (1) 検定料は不要です。
- (2) 出願書類等提出後は、いかなる理由があっても書類の返却、記載事項の変更は認めません。
- (3) 出願書類に虚偽の記載内容があった場合には、進学後においても進学が取り消されることがあります。

5. 選考方法及び選考期日

進学者の選抜は、口述試験及び出願書類等により行います。

(1) 口腔保健福祉学プログラム

試験日	試験時間	試験内容
第1次募集 令和7年11月26日（水） 第2次募集 令和8年2月4日（水）	13：00～	口述試験※

※ 口述試験については、本プログラムの関連分野についての知識等を問うものです。

(2) 看護学プログラム及び次世代医療技術科学プログラム

試験日	試験時間	試験内容
第1次募集 令和7年11月5日（水） 第2次募集 令和8年1月21日（水）	9：00～	口述試験※

※ 口述試験については、本プログラムの関連分野についての知識等を問うものです。

6. 試験場

新潟大学旭町キャンパス（新潟市中央区）
（詳細は、受験案内により通知します。）

7. 進学手続

(1) 進学手続期間

【第1次募集】 令和8年1月20日（火）～1月22日（木）【必着】※郵送のみ

【第2次募集】 令和8年3月18日（水）～3月19日（木）【必着】※郵送のみ

進学手続期間は、プログラム共通です。

- (2) 持参又は郵送（書留速達に限る）により行います。持参の場合の受付時間は午前8時30分から午後5時までとなります。なお、土・日曜日・祝日は受付を行いません。
- (3) 上記期間内の進学手続きを完了しない場合、進学辞退として取り扱います。
- (4) 入学料は不要です。

Ⅷ 各選抜共通事項

1. 合格発表

【第1次募集】 令和7年12月11日（木）午前10時

【第2次募集】 令和8年3月9日（月）午前10時

合格発表の日時は、プログラム共通です。

上記日時に合格者の受験番号を新潟大学大学院医歯学総合研究科ホームページ及び保健学研究科ホームページにて発表します。

医歯学総合研究科（歯学系）ホームページ（口腔保健福祉学プログラムを志願する方）

(<https://www.dent.niigata-u.ac.jp/>)

保健学研究科ホームページ（看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを志願する方）

(<https://www.clg.niigata-u.ac.jp/>)

また、発表と同時に、合格者には郵送により合格通知書等を送付します。

なお、可否に関しての電話等による問い合わせには、一切応じません

2. 入学手続

(1) 入学手続期間

【第1次募集】 令和8年1月20日（火）～1月22日（木）【必着】

【第2次募集】 令和8年3月18日（水）～3月19日（木）【必着】

入学手続期間は、プログラム共通です。

(2) 持参又は郵送（書留速達に限る）により行います。持参の場合の受付時間は、午前8時30分から午後5時までとなります。なお、土・日曜日・祝日は受付を行いません。郵送の場合、上記期間内に必着とします。

(3) 上記期間内に入学手続きを完了しない場合、入学辞退として取り扱います。

(4) 入学に要する経費： 入学料 282,000 円（予定額）

3. 長期履修制度

この制度は、職業を有している等の事情により、通常の標準修業年限（3年）での修了が困難と予想される者が標準修業年限（3年）を超えて履修し、修了することを可能にする制度です。

(1) 対象者：次のいずれかに該当する者

- ・職業を有し就業している者（自営業及び臨時雇用を含む。）
- ・出産、育児又は親族の介護を行う必要がある者
- ・心身に障がいがある者
- ・その他研究科が長期履修の必要があると認める者

(2) 修業年限

長期履修学生の修業年限は、4年又は5年とします。入学後（在学中）に修業年限を変更することも可能ですが、その場合の適用は翌年度からとなりますので注意してください。

(3) 申請方法

長期履修申請書（所定様式）及び勤務先所属長の承諾書等研究科が必要と認める書類を入学手続期間内に20ページの〈問い合わせ先〉へ提出してください。

(4) 結果通知

申請者に対し、入学手続後に長期履修の承認通知を行います。

(5) 授業料

授業料の額は、「国立大学法人新潟大学授業料その他の費用に関する規程で定められた金額×標準修業年限（3年）÷長期履修学生の修業年限」で算出した金額（年額）となります。

4. 社会人学生のための教育方法の特例措置（14 条特例）

社会人が大学院博士後期課程で学ぶ場合、現在の職業を退職あるいは休職しない限り大学院に入学し所定の単位を修得し、学位を取得することは困難です。

そこで、本大学院医歯保健学研究科では、このような社会人に対し、大学院設置基準第 14 条「大学院の課程においては教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」という規定を導入して教育方法の特例を実施しています。

この特例により、社会人学生は、それぞれのテーマに応じ、指導教員と協議の上、通常の時間帯における授業のほか、夜間その他特定の時間又は時期における授業による単位修得の便宜を受けるとともに研究を継続させ、学位論文を作成することになります。

特例を受けようとする者は、入学後、研究科長に特例適用の申請を行わなければなりません。

5. 早期修了の特例制度

本研究科では、「優れた業績を上げた者」に対して、在学期間を短縮できる特例制度を設けています。詳細は、入学後に 20 ページの〈問い合わせ先〉まで問い合わせてください。

6. 入学者選抜に用いた個人情報の取扱い

- (1) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等における調査・研究、分析及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査・研究、分析を行うために利用します。
- (3) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報及び入試成績は、合格者のみ入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務を行うために利用します。
なお、個人情報のうち、合格者の氏名及び住所については、本学の同窓会及び後援会からの連絡を行うために利用する場合があります。

7. 入試情報の公表及び開示

次のとおり入試情報の公表及び開示を行います。

- (1) 入学試験実施状況として公表する情報

- ① 試験問題、正解・解答例

大学院医歯保健学研究科ホームページ（予定）で公表します。なお、科目によっては、出題の意図を公表する場合があります。

- ② 採点・評価基準、合否判定基準

大学院医歯保健学研究科ホームページ（予定）で公表します。

- (2) 受験者本人の試験成績の開示

個人の試験成績の開示を希望する場合は、令和 8 年 3 月 31 日（消印有効）までに郵便で請求してください。請求方法の詳細については、20 ページの〈問い合わせ先〉へお問い合わせください。

（注）このほか「個人情報の保護に関する法律」に基づき、開示請求する方法があります。この場合、請求手数料 300 円が別途必要となります。請求を希望する場合は、以下の問い合わせ先に連絡してください。

問い合わせ先 新潟大学総務部総務課 電話（025）262-6025

8. 障がい等を有する入学志願者の事前相談

障がい等を有する入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する場合は、以下の方法で本学へご相談ください。

(1) 相談の期限

【第1次募集】 口腔保健福祉学プログラム 令和7年9月30日（火）まで
看護学、次世代医療技術科学プログラム 令和7年10月6日（月）まで

【第2次募集】 口腔保健福祉学プログラム 令和7年11月21日（金）まで
看護学、次世代医療技術科学プログラム 令和7年11月14日（金）まで

ただし、事前の準備を必要とする場合がありますので、できる限り早い時期に相談してください。

また、相談の期限後に、配慮が必要となった場合は、至急(4)の連絡先に問い合わせてください。

(2) 相談の方法

申請書（所定用紙）に必要事項を記入の上、医師の診断書等必要書類を添付し、提出してください。

(3) 提出書類

① 申請書（所定用紙。お問い合わせください。）

② 診断書（写し可。発行後6か月以内のもの。）

なお、必要な場合は、本学において志願者及び関係者等と面談を行います。

(4) 連絡先

- ・口腔保健福祉学プログラムを志願する方
〒951-8514 新潟市中央区学校町通2番町 5274 番地
新潟大学歯学部学務係
電話（025）227-2798・2799
- ・看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを志願する方
〒951-8518 新潟市中央区旭町通2番町 746 番地
新潟大学医学部保健学科学務係
電話（025）227-2357・2358

9. 外国人留学生の在留資格

日本国籍を有していない志願者は、入学した場合の在留資格についてもあらかじめ準備しておいてください。

研究生等ですでに日本に在留しており、入学時まで引き続き在留を続ける者は、入学手続き後に「在留資格変更許可申請書」又は「在留期間更新許可申請書」を発行します。

まだ渡日していない場合は、在留資格認定証明書の代理交付申請を行います。申請から交付までは1か月～3か月程度の期間を要します。代理交付申請は合格後でなければ行うことができないため、交付に時間を要した場合は、入学時に渡日が間に合わないこともあります。スケジュールには十分注意してください。

10. 各学位プログラム・研究分野の連絡先教員

本学ホームページや新潟大学大学院医歯学総合研究科ホームページ及び保健学研究科ホームページ等を参考に、専攻、学位プログラム及び指導教員の情報を収集し、ご自身の研究計画に沿うか事前に確認してください。

- ・「口腔保健福祉学プログラム」への出願を希望される場合は、希望する研究テーマ等にかかわらず、
葭原 明弘 akihiro@dent.niigata-u.ac.jp （025）227-0906
大内 章嗣 ohuchi@dent.niigata-u.ac.jp （025）227-0551
のいずれかに問い合わせてください。
- ・看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを志願する方
保健学研究科ホームページ
(<https://www.clg.niigata-u.ac.jp/>)

指導を希望する教員への連絡先が分からない等、各専攻、各学位プログラム及び出題分野に関する照会については、20ページの〈問い合わせ先〉に問い合わせてください。

11. その他

- (1) 出願手続後、現住所又は連絡先に変更が生じた時は、問い合わせ先まで連絡してください。
- (2) 試験当日のマスク着用は任意となります。但し、咳などの体調不良の症状がある場合はマスクの着用をお願いします。マスク着用時には、本人確認の際に試験官の指示に従ってマスクを外していただくことがあります。

＜問い合わせ先＞

- ・口腔保健福祉学プログラムを志願する方

〒951-8514 新潟市中央区学校町通 2 番町 5274 番地

新潟大学歯学部学務係

電話 (025) 227-2798・2799

E-mail gakumu@dent.niigata-u.ac.jp

- ・看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを志願する方

〒951-8518 新潟市中央区旭町通 2 番町 746 番地

新潟大学医学部保健学科学務係

電話 (025) 227-2357・2358

E-mail gaku1@clg.niigata-u.ac.jp

IX 事前資格審査

該当する者のみが必要な手続きです。

各選抜の該当する出願資格により出願する者は、出願前に、事前資格審査を行います。出願資格の認定を受けた者は、所定の出願手続きを行ってください。

1. 事前資格審査書類提出期限

学位プログラム名	第1次募集	第2次募集
口腔保健福祉学プログラム	令和7年9月30日（火）【必着】	令和7年11月21日（金）【必着】
看護学プログラム	令和7年10月1日（水） ～10月6日（月）【必着】	令和7年11月4日（火） ～11月14日（金）【必着】
次世代医療技術科学プログラム		

〈持参の場合〉受付時間は、午前8時30分から午後5時まで。土・日曜日・祝日の受付は行いません。
 〈郵送（書留郵便に限る）〉申請受付期間内に必着とします。

2. 審査書類

資格審査に必要な書類は、該当する資格によって異なります。

所定様式は、以下の新潟大学ホームページに掲載されていますので、各自で印刷して使用してください。

- ・口腔保健福祉学プログラムを受験志願する方

医歯学総合研究科（歯学系）ホームページ

[\(https://www.dent.niigata-u.ac.jp/admissions/graduateschool/ohw-doctor/requirements/\)](https://www.dent.niigata-u.ac.jp/admissions/graduateschool/ohw-doctor/requirements/)

- ・看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを受験志願する方

保健学研究科ホームページ

[\(https://www.clg.niigata-u.ac.jp/\)](https://www.clg.niigata-u.ac.jp/)

出願資格(6)～(8)により、出願する場合の、審査に必要な書類等

提出書類等	摘 要
① 出願資格認定申請書	ホームページ掲載の所定の様式を印刷の上、使用してください。
② 成績証明書	最終出身大学の学長（学部長）が発行したものを提出してください。
③ 卒業（修了）証明書	
④ 返信用封筒	市販の長形3号封筒に申請者の郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手410円分を貼付してください。
⑤ 研究計画書	ホームページ掲載の所定の様式を印刷の上、使用してください。
⑥ 修士論文要旨又は研究経過報告書	
⑦ 研究業績等調書	ホームページ掲載の所定の様式を印刷の上、使用してください。 なお、記載した論文、研究発表等の写しを提出してください。

3. 審査書類等の郵送先

- ・口腔保健福祉学プログラムを志願する方
〒951-8514 新潟市中央区学校町通 2 番町 5274 番地
新潟大学歯学部学務係
電話 (025) 227-2798・2799
E-mail gakumu@dent.niigata-u.ac.jp
- ・看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを志願する方
〒951-8518 新潟市中央区旭町通 2 番町 746 番地
新潟大学医学部保健学科学務係
電話 (025) 227-2357・2358
E-mail gaku1@clg.niigata-u.ac.jp

(注 1) 提出後の申請書類の内容変更は認めません。また、申請書類は返還しません。

(注 2) 英語以外の外国語で記載された書類には、日本語訳又は英訳を添付してください。

(注 3) 申請書類を郵送する場合は、書留郵便とし、封筒の表に「医歯保健学研究科入学試験出願資格申請書在中」と朱書きしてください。

4. 出願資格の確認又は審査

確認又は審査は、提出された申請書類により行います。

5. 事前資格審査結果

結果は、確認又は審査終了後、速やかに申請者へ通知します。